

高森高校進路通信 - Upgrade - 5月号 -

文責 進路指導部



【先生にインタビュー!】「高木先生に聞く、進路を決めるまでの道のり」

みなさんは自分自身の進路についてどのように考えていますか?明確な目標をもって日々の学校生活を送っている人もいれば、まだ何をしたいかわからず、将来について不安な気持ちを抱えている人もいるのではないかと思います。

そこで今回の進路通信では、高木先生に「どのように進路を決めたのか」をインタビューしました。実は高木先生にも、進路に悩み、壁にぶつかった時期があったそうです。どのような経緯で現在の教師という職業を目指すことになったのでしょうか。先生の体験談が、みなさんの進路を考えるヒントになれば幸いです。

Q. 先生は今、高森高校で英語を教えています、昔から英語が得意だったんですか?

先生: 実は、高校時代は英語がとても苦手でした。中学生までは英語が一番好きな教科で、特にビートルズなどの洋楽をたくさん聴いて歌詞を覚えるなど、自分から進んで英語を学んでいました。ところが、高校に入ると教科書の内容や語彙が急に難しくなり、徐々に授業についていけなくなってしまいました。「わからないから勉強しない、勉強しないからさらにわからなくなる」という悪循環に陥り、高校2年生の時には全くと言っていいほど英語がわからなくなっていました。

Q. そこから、どうやって英語を克服したのですか?

先生: 高校3年生になって進路を決めなければならなくなり、悩みに悩んで「大学に進学しよう」と決意しました。進路目標ができたことで「苦手な英語をなんとかしよう」という気持ちになり、苦手なりに勉強を続けました。結局、現役では合格できず1年間浪人することになりましたが、その勉強の過程で少しずつ英語がわかるようになり、再び英語が好きになっていきました。

Q. それが教師を目指すきっかけになったのでしょうか?

先生: はい。私自身が英語で苦勞したので、「以前の私のように英語を苦手とする生徒に、わかる喜びや英語の楽しさを教えたい」と思ったのが大きなきっかけです。その後、留学などの経験を通して、英語が自分と世界の人々をつなぐ架け橋になり、自分自身の可能性を広げてくれることを実感しました。その経験から、「英語を通して様々なことを伝えたい」という気持ちがさらに強くなり、現在に至っています。

Q. 最後に、高森高校の生徒へメッセージをお願いします！

先生：みなさんの中には、明確な目標が決まっている人もいれば、まだ何をしたいかわからない人もいます。目標が決まっている人は、ぜひその達成に向けて努力を積み重ねてください。(ただし、進路実現はゴールではなく、次のステージのスタートラインです。そこに満足するのではなく、その先も学び続け、成長し続けてほしいと思います。)

まだ進路が決まっていない人は、勉強や行事、部活など、目の前のことに一生懸命取り組んだり、色々なことにチャレンジしたりしてみてください。うまくいったこともうまくいかなかったことも、そして人との出会いや関わりも、すべてが大切な経験となり、進路を考えるヒントになるはずですよ。その中で「自分の好きなこと」や「自分にできること」、あるいは「苦手なこと」が少しずつ見えてくるかもしれません。

何がきっかけになるかはわかりません。高森高校にはたくさんのチャンスがあり、みなさんを応援するサポーターもたくさんいます。ぜひ積極的にチャレンジして、自分が納得する進路を切り開いてください。そして、将来みなさんがそれぞれの強みを活かして社会に貢献し、自分自身が「幸せだ」と思える人生を送ってくれることを心から願っています。

高木先生、ありがとうございました。インタビューにあったように、みなさんも自分の可能性を信じて、色々なことにチャレンジしてみてください。もし進路について悩んだり、わからないことがあったりしたときは、いつでも進路指導室や先生方を頼ってくださいね。



5月・6月の進路指導部関係行事

日時	内容	対象学年
5月23日(土)	進研模試 大学入学共通テスト模試	3年生(希望者)
6月 3日(水)	進路激励会	3年生
6月 4日(木)	夕学習会開始	3年生(希望者)
6月 4日(木)	進路ガイダンス(益城町総合体育館)	1年生
6月 6日(土)	美術系大学進路対策研究協議会(グランメッセ熊本)	希望者
6月18日(木)	進路ガイダンス(熊本城ホール)	2年生
6月23日(火) ~26日(金)	1学期期末考査	全学年
6月27日(土)	(1・2年生)ベネッセ総合学力テスト(模試) (3年生)進研模試 総合学力記述模試	全学年(希望者)